

令和8年5月28日
住宅局住宅生産課

「2050 先導型住宅推進事業」の提案募集を開始します！

～住宅のレジリエンス性の確保に向けた先導的な取組を支援～

自然災害時等における住宅のレジリエンス性の確保に向けた先導的な取組を支援する「2050 先導型住宅推進事業」について、本日より、企画提案の募集を開始します。

1) 補助を受ける「レジリエンス提案」の要件（詳細は別紙参照）

【レジリエンス措置の内容】

- 住宅の入居者における「居住継続」や「生活継続」に資する内容であること。
- 想定するリスク（地震、台風、火災など）を明確にした上で、そのリスクの発生防止・低減、被害からの回復に向けて、どのような効果をもたらす提案であるのか、ストーリー性を明確にしつつ、具体的に説明されていること。
- 提案に係る内容が、平常時、発災時、発災直後、発災後の回復期のいずれかのフェーズに対応する措置であるのか、明確にすること。
- 措置の適用範囲（一戸単位での措置又は複数住戸単位での措置）を明確にすること。等

【モデル住宅の計画戸数】

- 10戸以上50戸以下の範囲内で、事業期間内に着工予定の戸数とすること。

【効果検証の方法】

- レジリエンス性の確保に係る措置の効果を検証する方法を提案すること。

2) 応募期間

令和8年5月28日（木）から6月25日（木）18時まで

3) 応募方法

評価・交付事務局宛に提案書（所定様式）を電子データにて送付すること。

※募集要領や様式などの応募方法の詳細は、以下の国土交通省 HP をご覧ください。

[住宅：2050 先導型住宅推進事業について - 国土交通省](#)

<評価・交付事務局>

メール：chosa-d@nli-research.co.jp

電話番号：03-3512-1883

4) 選定方法等

評価委員会による評価結果を踏まえ、国土交通省が採択事業を決定の上、7月上旬を目処に採択事業を公表する予定です。

<問い合わせ先>

住宅局 住宅生産課 山口専門官、神谷係員

TEL : 03-5253-8111 (内線 : 39-463) 、03-5253-8510 (直通)

Mail : yamaguchi-y2bc■mlit.go.jp、kamiya-h2ss■mlit.go.jp

(メール送信の際は「■」を「@」(半角)に置き換えてください)